

学校教職員等研修会

対象

東京都内在勤または在住の障害のある子どもにかかわる学校教職員等



受講料
無料

歯科医師

歯科衛生士

歯科医療従事者

第1回

① 「障害のある子どもに対する摂食嚥下機能療法～自食に向けた支援」

自分で食具を使って食べることは、摂食嚥下リハビリテーションの最終目標でもあります。摂食嚥下機能の発達過程と自食に向けた食具の工夫や調理形態などを学びます。

大岡 貴史 (明海大学歯学部機能保存回復講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授)

② 「知っておきたい！小児の経管栄養法」

特別支援学校において、経管栄養法による栄養摂取を行っている児は年々増加しています。経管栄養法や栄養剤の種類、注入時のポイントなどわかりやすく解説します。

鍵本 聖一 (社会福祉法人桜楓会 医療型障害児入所施設 カリヨンの杜 施設長)



第2回

① 「発達障害の見る世界」

発達障害のある方は世界をどのように見ているのか。発達障害のある方の視覚認知の特性、またその特性による様々な影響等について学びます。

氏家 悠太 (中央大学研究開発機構 機構助教)

② 「発達障害のある子どもへのICT(インフォメーション&コミュニケーション・テクノロジー)の活用法」

パソコンやタブレットは発達障害のある子どもの指導・支援の場で大きな役割を果たします。しかし、その一方で依存等も問題になっています。今回は発達障害のある子どもへのICTを活用した指導・支援方法を学びます。

作田 亮一 (獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター 教授)

第3回 ※エプロンまたは白衣をご持参ください。

① 「当センターにおける障害者歯科診療」 《診療室見学含む》

当センターでは近医での歯科診療が困難な方に歯科治療ならびに口腔健康管理・指導を行っています。歯科診療の概要および障害のある人の定期受診の重要性について理解します。後半は診療室を見学し、安全な診療のための工夫や配慮点をご紹介します。

壹岐 千尋 (東京都立心身障害者口腔保健センター 歯科医師)

② 「障害のある子どもへの口腔健康管理」

健康な口腔内を保つためには、家や学校での歯磨きおよび定期的なプロフェッショナルケアを行うことが重要です。今回は、歯磨きの発達過程を知り、個々の発達段階に合ったセルフケアの支援方法および介助者によるケアのポイントを学びます。

山田 彩 (東京都立心身障害者口腔保健センター 歯科衛生士)



コメディカルスタッフ

学校教職員等

プログラム

日時

第1回 2019年
8月5日(月)

① 10:00～12:00
② 13:30～15:30

第2回 2019年
8月6日(火)

① 10:00～12:00
② 13:30～15:30

第3回 2019年
8月7日(水)

① 10:00～12:00
② 13:30～15:30

※いずれの回も、12:00～13:30休憩、15:30～16:00事務連絡となります。

※①受講の際、診療室見学があるため、白衣又はエプロンをご持参ください。

会場

東京都立心身障害者口腔保健センター
8階研修室

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ8・9階(事務棟)

○JR利用の場合: 「飯田橋」駅下車 西口改札 徒歩4分

○地下鉄利用の場合: (東京メトロ東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線)

「飯田橋」駅下車 B2b出口(セントラルプラザ1階ロビー直結)



案内地図

申込方法

FAX申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは、電話(平日9時～17時)にてお申込みください。
学校からの推薦の場合は推薦書をご郵送下さい。ホームページからもダウンロードが可能です。
定員: 第1回・第2回 50名 第3回 36名 ※定員になり次第受付を終了致します。



研修申込



お申込・お問合せ先

東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

電話 03-3235-1141 FAX 03-3235-1144

URL <http://www.tokyo-ohc.org/>

★詳細はホームページをご覧ください。



研修会ページへ